



平成 19 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 新 光 製 糖 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 木 田 猛
(JASDAQ・コード 2113)

問 合 せ 先

取 締 役 総 務 部 長 山 口 康 展
電 話 06 - 6939 - 1201

平成 20 年 3 月 期 中 間 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 20 年 3 月 期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 19 年 4 月 26 日付当社「平成 19 年 3 月 期 決 算 短 信」 に て 発 表 いた した 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 いた します。

記

(1) 平成 20 年 3 月 期 中 間 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,800	310	360	230
今 回 修 正 予 想 (B)	6,250	460	510	310
増 減 額 (B-A)	450	150	150	80
増 減 率 (%)	7.8	48.4	41.7	34.8

(2) 平成 20 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,600	550	650	410
今 回 修 正 予 想 (B)	12,050	770	800	490
増 減 額 (B-A)	450	150	150	80
増 減 率 (%)	3.9	27.3	23.1	19.5

(3) ご参考：前期の実績（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	5,995	271	336	213
通期（4/1～3/31）	12,015	675	877	683

(4) 平成20年3月期中間期個別業績予想の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	5,700	350	360	210
今回修正予想(B)	6,150	500	510	290
増減額(B-A)	450	150	150	80
増減率(%)	7.9	42.9	41.7	38.1

(5) 平成20年3月期通期個別業績予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	11,300	590	610	350
今回修正予想(B)	11,750	740	760	430
増減額(B-A)	450	150	150	80
増減率(%)	4.0	25.4	24.6	22.9

(6) ご参考：前期の実績（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	5,887	277	297	172
通期（4/1～3/31）	11,721	669	697	511

(7) 修正の理由

（個別）

①第1四半期（平成19年4月1日～6月30日）における営業の状況は、天候に恵まれたこともあり、冷菓向けの液糖や氷砂糖の販売数量が伸びました。また、利益面では、一部加工コストの上昇も見られましたが、販売数量の増加及びコスト上昇分を一定程度販売価格に転嫁できたこともあり、増益となる見込みでありますので、中間期の業績を修正いたします。

②通期業績予想につきましては、中間期業績予想の数値修正に伴うものであります。

（連結）

中間期・通期の業績予想とも個別の業績予想数値の修正に伴うものであります。

以上